

第17回 茨城県・霞ヶ浦 (清明川植生浄化施設)

「小さな自然再生」現地研修会

参加者
募集

～浄化施設導水路と湖をつなぐ魚の通り道をつくろう～

開催日
令和5年 1月14日(土)

【開催趣旨】霞ヶ浦に注ぐ清明川の河口部には、湖の水質改善や湖岸植生帯の保全を目的とした植生浄化施設があります。河川協力団体であるNPO法人水辺基盤協会のメンバーが中心となり、この浄化施設の草刈りや野焼き等の維持管理に取り組むとともに、浄化施設導水路における生き物観察会や釣り教室を開催し、地域子どもたちに霞ヶ浦の自然環境を学ぶ貴重な機会を提供しています。

本研修会では、この植生浄化施設の生物多様性を更に高め、地域との連携による新たな価値を創造することを目的に、浄化施設導水路と湖の連続性を回復する手づくりの魚の道を製作・設置し、この魚の道の役割や生物モニタリング方法について、座学と実践を通じて参加者とともに学び合います。

開催日時 令和5年1月14日(土) 9:30～16:00

会場 茨城県土浦市 他 <座学：霞ヶ浦河川事務所 土浦出張所/現地：清明川植生浄化施設>

対象 小さな自然再生に関心のある方々

※参加申込方法、会場へのアクセス、
問合せは裏面をご覧ください。

定員 30名(予定)

参加費 無料

新型コロナウイルス感染拡大状況により参加者数を縮小したり、中止する場合があります。

持ち物 長靴(お持ちの方は胴長)、作業用手袋、防寒着、昼食

プログラム ※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。 ※悪天候の場合は、翌日1/15(日)に延期して開催します。
※主催者側で行事保険に加入いたします。

(9:30～11:30) 小さな自然再生の座学研修

- 開会挨拶
- 清明川植生浄化施設における地域連携と新たな価値の創造 (小野正人：国土交通省霞ヶ浦河川事務所)
- 清明川植生浄化施設の維持管理活動と環境教育の取り組み (吉田幸二：NPO法人水辺基盤協会)
- 魚の道の役割と維持管理について (岩瀬晴夫：株式会社北海道技術コンサルタント)
- 魚の道の生物モニタリングについて (白尾豪宏：公益財団法人リバーフロント研究所)

(11:30～13:00) 昼食 及び 清明川植生浄化施設への移動

(13:00～16:00) 魚の道づくりを通じた小さな自然再生の実践 @清明川植生浄化施設

- 魚の道づくり 及び 浄化施設周辺の生物観察
- 現地技術指導：岩瀬晴夫(同上)、白尾豪宏(同上)

(16:00) 閉会



公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

主催：特定非営利活動法人 水辺基盤協会、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク

協力：国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所、公益財団法人リバーフロント研究所

会場のご案内

集合場所・研修会場

〒300-0822 茨城県土浦市蓮河原町4497 Tel: 029-821-2155

国土交通省 霞ヶ浦河川事務所 土浦出張所



※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本研修会では参加人数（定員）を従来より制限し、また参加者移動のための貸切バスも手配しません。研修会場へはお車でお越しください。（駐車場有）

※清明川植生浄化施設（阿見町舟子地先）は、霞ヶ浦河川事務所土浦出張所から車で約20分です。場所の詳細は、座学研修終了後にご案内します。

申し込み方法

E-mail : info@a-rr.net

必要事項（氏名・所属・連絡先等）を明記の上、E-mailでお申し込み下さい。

申込〆切日：令和5年1月10日（火） 17:00

項目	記入欄
(ふりがな) 氏名	
所属	
連絡先	〒
	住所：
	電話：
	Email：

※記入された個人情報は、厳重に管理した上で、JRRNが主催する行事等のご案内に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。

【お問合せ】 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局（担当：和田彰・白尾豪宏）
〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 NMF茅場町ビル7階（公財）リバーフロント研究所内
Tel: 03-6228-3861 Fax: 03-3523-0640 E-mail: info@a-rr.net
Website: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>

